

講義科目 : 福祉心理演習	単位数 : 4
担当 : 高橋 彩	学習形態 : 必修科目
	* 第2学年で履修

### 講義の内容・方法および到達目標

この演習では、心理学分野の文献を講読し、その内容を紹介する口頭発表を行う。発表をもとに、集団で討議し、テーマについての理解を深める。また、自分自身の卒業レポートのテーマに関連した文献を調査する。

#### 到達目標

心理学分野の研究への関心を高めるとともに、卒業論文を作成する基本的な態度とスキルを身につける。

### 授業計画

第1回	文献の決定と分担決め	第16回	卒論テーマの発表
第2回	文献の講読	第17回	調査計画の検討
第3回	文献の講読とまとめ	第18回	仮説の設定
第4回	文献A発表と質疑応答（4名）	第19回	調査計画書提出
第5回	文献B発表と質疑応答（4名）	第20回	実験実施
第6回	文献C発表と質疑応答（4名）	第21回	調査実施
第7回	研究論文の検索	第22回	調査用紙の整理
第8回	研究論文の講読	第23回	データ入力
第9回	発達心理学研究論文の紹介（4名）	第24回	分析方法の検討
第10回	教育心理学研究論文の紹介（4名）	第25回	データ分析実施
第11回	社会心理学論文の紹介（4名）	第26回	論文作成
第12回	卒論テーマの資料論文収集（個人）	第27回	考察と論文仕上げ
第13回	卒論のテーマの資料書籍収集（個人）	第28回	卒業論文提出
第14回	卒論のテーマの資料収集（グループ）	第29回	論文要約と発表準備
第15回	前期のまとめレポート提出	第30回	研究成果の発表会

### 教材・テキスト・参考文献等

講読に必要な文献は、適宜用意する。

### 成績評価方法

前期は、討論への参加度（30%）と文献と研究論文の紹介発表内容（30%）と前期のまとめレポート内容（40%）で総合的に評価する。

後期は、論文作成への取り組み（50%）と研究論文の内容（50%）によって、総合的に評価する。